

34
つまもと眼科の
めざせ生活
〜レーシック治療コラム〜

低価格医療
について

医療費年間2200億円削減の方針により、医療崩壊が進んでいます。

「視力矯正」の分野においても、コンタクトレンズ（CL）にかかる診療報酬が極端に減額され、CLを扱っていた眼科医がCL診療をやめてしまったり、あるいは診療所そのものを閉めざるを得ない状況が全国で起こっています。



つまもと眼科
津間本裕一院長

安い診療報酬は患者さんにとっては負担額が軽くなり、一見良いことのようにも思えますが、CL診療をする医師がいなくなれば、CLをどう手に入れるのか、という問題が出てきます。無診察販売やインターネットでの無許可販売が広がっているようですが、CLによる眼障害が今後増えてくるのでは、と危惧（きん）しています。

レーシックは自由診療のため、このような問題とは無縁に見えますが、価格を自由に決められるため、都会では料金の安売り競争が激化しています。行き過ぎた低価格路線が必要な滅菌処理を省いたり、詐欺的な料金設定を行ったりという問題を起こし始めています。

▼Ogawa Clinic
つまもと眼科（西条岡町3〜25）